

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
音楽基礎 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	稗島寿太郎			実務 経験	有	職種	歌手・作編曲家・音楽プロデューサー				
授業概要											
音楽制作に携わる人間として必要な音楽基礎知識、音楽用語、様々なジャンルの音楽を聴きながら歴史なども学ぶ。まず音楽制作の現場で音楽上でのコミュニケーションを円滑に進めるためには、楽譜を追えることは基本である。音符や休符、楽譜用語、コード（和音）などを理解していくための授業です。											
到達目標											
本科目での到達目標は音響の仕事についた時、そしてその採用試験対策として必要な音楽のコミュニケーションツールとしての楽譜や音楽用語を理解できるようになること。譜面の構成や読み方、音符休符の種類、リズムの表記法、音名を理解し、それらを読むことができること。音楽用語、標語、記号を覚えて書くことができ、活用できるようになること。音楽ジャンルとその特徴や歴史的背景を知ることがを目的とする。											
授業方法											
この授業は、理論を覚えるだけでなく音楽への見識を広く得るために、音楽ジャンル分析や研究、画像で楽器の形を見たりその音を聞いたりし、その名前、性質や歴史などを学習する回を設ける。いろんな音に対する探究心を持つように進める。それらのレポートを提出することもある。											
成績評価方法											
期末試験 8 0 % ・ 他 2 0 % は課題 ・ レポート ・ ミニテストを総合的に評価する。											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。必ず筆記用具、ノート、五線譜を用意すること。授業で使ったプリントやノートはいつでも振り返って確認できるように学んだ順にファイルして毎回の授業で持ってくること。											
教科書教材											
前期通してのプリントを配布（A4で約 4 0 ページ）											
回数	授業計画										
第1回	音名、音階についての基礎知識（英語、イタリア語、日本語）										
第2回	音符、休符の種類、書き方										
第3回	拍子とリズム										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科	
音楽基礎 1	
第4回	シンコペーション（切分法）を含んだリズム
第5回	3連符を含むリズム
第6回	小テスト
第7回	速度に関する表記、記号、標語
第8回	記譜法（1）楽器研究
第9回	記譜法（2）楽器研究
第10回	記譜法の小テスト楽器研究
第11回	音程（1）楽器研究
第12回	音程（2）楽器研究
第13回	音程（3）楽器研究
第14回	音程小テスト楽器研究
第15回	前期まとめ